

 株式会社ナカヤマ工業

NAKAYAMA INDUSTRY CO., LTD.

Let's build a bright future
with our
"strong will" and "dedication".

事業拠点

» 国内

・ 本社

〒 483-8123

📍 愛知県江南市曾本町幼川添206

☎ 0587-56-3353

・ 今市場工場

〒 483-8181

📍 愛知県江南市今市場町秋津32

☎ 0587-56-0637

・ 村中工場

〒 485-0082

📍 愛知県小牧市村中554-1

☎ 0568-75-8525

・ 小牧オフィス

〒 485-0029

📍 愛知県小牧市中央1丁目186

☎ 0568-39-4057

» 海外

・ フィリピン工場

NAKAYAMA KOGYO PHILS., INC.

📍 Lot1 Blk4 Phase7B,
LAGUNA TCHNOPARK INDUSTRIAL ZONE,
BRGY.MAMPLASAN, BINAN LAGUNA

✉ nkrobot@nakayama-industry.biz



🌐 <https://www.robot.nakayama-industry.com>



📘 <https://www.facebook.com/nakayama.industry.robotengineering>



Robot Engineering

“挑戦心”と“真摯な姿勢”で輝く明日を創造しよう。

すぐそこに
ロボットがある世界

モノづくりを通じ
そんな世界をイチから創る



ナカヤマが挑戦する領域

ナカヤマ工業は木工業として創業し、現在、フッ素コーティング加工、半導体や各種産業機械部品の外観検査、構内請負、人材派遣等の製造業へ人材と個々が有する技術を提供しています。

顧客企業の工場を知り、そこで作られた製品を知るナカヤマにとって、製造業における「現場と品質のカイゼンに携わる経験と知識」は企業としての財産です。

ナカヤマは過去の「無形」のカイゼン材料の提供から、「有形」でのカイゼンに寄与するサービスも提供します。それは「ロボットSler」という新たな領域への挑戦です。

「産業用ロボットシステム」を通じ、顧客企業の人手不足、製造現場における品質の均一化や安全拡充等の課題解決手段を提供し、お客様のみならず、我が国の再生への一助となることを目指します。

【沿革】

1946年	木工業として創業
1961年	合資会社中山木具工業所として会社設立
1992年	今市場工場開設 *愛知県江南市
1995年	株式会社ナカヤマ工業に組織変更
1999年	イビデン(株)大垣工場にて構内請負開始
2003年	日本特殊陶業(株)小牧工場にて構内請負開始
2006年	一般労働者派遣免許取得 (派 23 - 300410)
2010年	村田機械(株)犬山事業所にて構内請負開始
2012年	エコアクション21 取得 村中工場開設 *愛知県小牧市 (株)愛工機器製作所中津川工場にて構内請負開始
2015年	フィリピン工場設立 *ラグーナテクノパーク
2016年	(株)トッパンエレクトロニクスプロダクツ 新潟工場内にて請負業務開始
2019年	特定技能・登録支援機関として登録 (19登・003303)
2022年	ロボット事業 業務開始

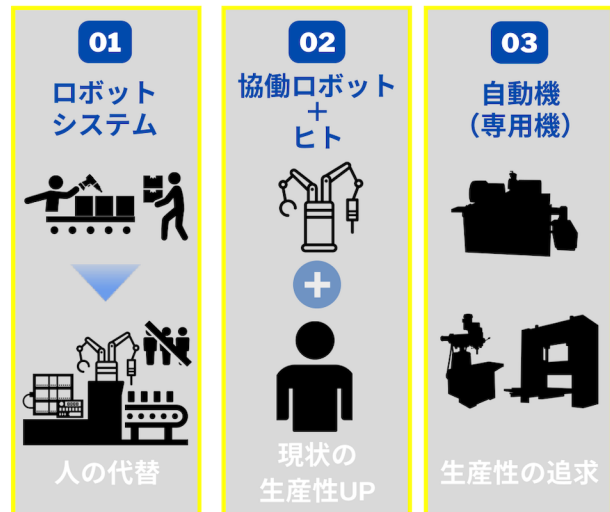
"ロボットSler"って何だ？

ロボットSler（エスアイアー）とはロボットシステムの構築にロボットを取扱う専門のエンジニアリング企業。製造現場の様々な課題を解決するためにロボットや周辺装置、工作機械等を組み合わせ、最適な自動化システムの提案・設計・構築を担う。



自動化検討パターン

製造現場にて自動化を実現するにあたり、ロボットシステムの導入はあくまで選択肢のひとつです。自動化の目的により主に下記の3つのパターンによってロボットシステム、協働ロボット、専用機のうち、何が最適であるかの判断が必要となります。



サービスフロー

生産・製造ニーズに応じてロボットのカスタマイズから関連装置と治具設計、加工及び、ティーチングまで自動化に関する全てのエンジニアリングを行います。

“ワンストップ”でご要望の製造ラインに最適化したロボット装置の納入が可能となり、生産性の向上やメンテナンスの容易性、据付日程の短縮化を実現します。

また、弊社の経験豊富なエンジニアによるスポットでの機械・電気・制御に関する設計及び、装置の製作・組立の受託も承ります。



対応領域

1. 自動化サービス

生産・製造ニーズに即したロボットカスタマイズから周辺装置・治具設計、加工、ティーチングまで設備構築をワンパッケージで提供します。

2. フィールドサービス

導入したロボット及び、周辺設備の修理や保守点検など、トータルメンテナンスサービスを行います。製造ラインの停止やロボットのダウンタイムを未然に防ぐための定期点検や部品交換、オーバーホール等のメンテナンスプログラムを提供します。